



～ 夢ひとすじに ～
宮原中だより
学び 磨き 鍛え 羽ばたけ

令和 6 年度 第 4 号
令和 6 年 7 月 1 日 (月) 発行
さいたま市立宮原中学校
ホームページアドレス
<http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp>
メールアドレス
miyahara-j@saitama-city.ed.jp

『清々しく、誇らしく』

校長 田中 和浩



6月より、さいたま市学校総合体育大会が実施されています。多数の種目の試合が集中した日程は、6月上旬に終了しましたが、本校では、陸上部と水泳部が7月の大会にこれから臨みます。

私も、各種目の会場に応援に行かせていただきました。試合に出場した選手の皆さんは、精一杯の力を出し、最後の1ポイント、1秒まで力を抜くことなく戦っていました。また、フェアプレーを心がけ、相手選手を尊重する態度も見ることができました。勝ち負けに関わらず、その姿は『清々しく、誇らしく』感じられるものでした。また、戦う選手と同じくらい、チームの力になろうと精一杯の声をだして応援している宮原中学校の生徒の姿は『誇らしく』思えました。次の大会へ向かうチームの皆さんには、競り勝ったチームの分も、ベストを尽くして伸び伸びと戦ってきてもらいたいと思います。

大会に際して連日の試合、準備にご協力いただきました、保護者の皆様には、改めて感謝を申し上げます。

さて、7月に入り、あと3週間で夏休みとなります。生徒の皆さんは、どんな夏休みにしたいと思っているのでしょうか。「やらなければならないこと」もたくさんあるでしょうが、ぜひ「やってみたいこと」も考えてほしいと思います。人が人生の中で「自分が最も成長した」と感じるのは、「自分で決めた目標に向かって、自分で工夫して努力したとき」であると言います。

見えるところにある小さな目標は、自分の意思や行動によって、近づくことができます。遠くにある大きな夢は、強く思い続けることで、向こうから近づいてきてくれます。

自分の「好き」や「好奇心」に時間をかけることができるのが「夏休み」です。そのような「夏休み」になるよう、思いを巡らせてみてください。

『いじめを許容しない一人』に

本校では、「いじめをしない」「いじめを許さない」「いじめに立ち向かう」という学校全体の雰囲気をつくる目的で、6月をいじめ撲滅月間として取組を行いました。この期間中に、生徒会では、週3日の「あいさつ運動」や給食時に「いじめ撲滅に関する放送」を行いました。また、各クラスでは、クラスのスローガンを決めていじめ撲滅の取組に参加しました。

いじめは、いじめを受けた人の心や体に大きな影響を与えるだけでなく、時には、命に関わる重大な危険を生じさせる恐れのあるものです。このようないじめを撲滅するためには、いじめと心配される場面を見ることがあったときには、そのことを先生や周りの大人に相談してください。

そうして、皆が『いじめを許容しない一人』となり、誰もが安心して学校生活を送ることができるようにしていきましょう。